

がん検診を受けましょう!



1 日程・場所

名称・内容	日 程 / バスの出発場所	検診場所
がん検診ツアー (胃 大腸 子宮 乳房 骨)	平成20年5月8日(木) 保健福祉センター 6月11日(水) 保健福祉センター 7月9日(水) 朝日・中和・保健福祉センター 7月22日(火) 西和・菊野・保健福祉センター 8月8日(金) 保健福祉センター 11月18日(火) 三和・川西・保健福祉センター 12月10日(水) 大成・塩狩・保健福祉センター 平成21年1月21日(水) 保健福祉センター	旭川がん検診センター 無料送迎バスあり 7:45 ~ 13:00
夏のがん検診 (胃・大腸・喉頭)	平成20年8月10日(日): 胃・大腸 11日(月): 胃・大腸・喉頭	保健福祉センター
冬のがん検診 (胃・大腸)	平成21年2月16日(月)	保健福祉センター

2 対象・手数料

検診の種類	対 象	手数料(負担していただく金額)
胃がん検診	35歳以上の 男性・女性	500円
大腸がん検診		500円
乳がん検診	30歳以上の女性	700円
子宮がん検診	20歳以上の女性	頸部細胞診:500円、超音波検査:300円 体部細胞診:300円 (体部細胞診は、出血など症状のある方や、医師が必要と認めた方が対象となります)
骨粗鬆症検診	40~70歳の女性	300円

【本来の検診料】
 胃 : 5,200円
 大腸 : 2,630円
 乳房 : 5,600円
 ~ 6,600円
 子宮 :
 (頸部) 5,200円
 (体部) 2,470円
 卵巣(超音波) : 500円

上記の料金で受けられるのは平成20年4月~平成21年3月までの年度内1回のみです。
 2回受けた方は、2回目の検診料は町の補助が出ませんので全額自己負担になります。

3 申し込み

- 希望される方は**保健福祉センター・保健係(電話32-2000・FAX32-3377)**までご連絡ください。
 (注:人数が多い場合は別の日に変更していただくことがあります。ご了承ください。)
- 問診票の送付等の関係上、**ツアー日程の2週間前まで**にお申し込みください。
- 夏のがん検診、冬のがん検診は時期が近づいた際、取りまとめいたします。

*ツアーに申し込まれた方には、受診日の1週間前までに問診票や注意事項等と、**手数料の納付書**を送付いたします。手数料は原則、**検診日当日(受診後)**に**保健福祉センター**で納入してください。
 ただし、検診当日に納入できない場合は、**受診後に役場出納室、または指定金融機関(北星信金和寒支店・JA北ひびき和寒支所のいずれか)**で納入していただくことも可能です。

乳がん・子宮がん検診について

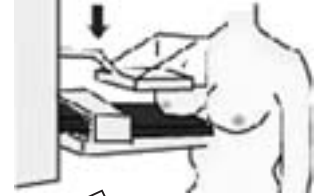
＊ ＊ 乳がん検診 ＊ ＊

“視触診検査”と“マンモグラフィ検査”の併用検診が小さながんを見落とさないために効果があると実証され、乳がん検診は視触診検査とマンモグラフィ検査との併用検診が平成17年度より国の方針で原則とされました。

乳がん検診受診者には、平成17年度から1次検診時にマンモグラフィ検査を実施しています。

《マンモグラフィって何？》

乳房のレントゲン検査のことです。
触ってもわからない小さながんを発見するのにとても有効な検査です。



マンモグラフィー（乳房X線撮影法）

＊ ＊ 子宮がん検診 ＊ ＊

若年層では、性感染症の一種「HPV(ヒトパピローマウイルス)」の感染者が増加しています。HPV感染後、約10年後には子宮頸がんが発症するリスクが高いことがわかっています。

それに伴い、子宮頸がん発症者が20代にも急増しており、平成17年度から厚生労働省の指針の見直しにより子宮がん検診の対象年齢が20歳に引き下げられています。

骨粗しょう症検査について

骨の成長は17～20歳頃までです。30歳からは骨の中のカルシウムが徐々に減り始めます。高齢者になって腰が曲がったり、背が縮んだりするのは骨粗しょう症でスカスカになった骨が次第に押し潰されていくからです。

骨粗しょう症の予防のためにも他の検診と一緒に受けてみませんか？

《どんな検査なの？》

片手を機械にのせ、骨の密度を測ります。すぐに終わり、苦痛は全くありません。

《対象は？》

40～70歳の女性（1年以上受けていない方）



がんは早期発見できる病気です。
一年に一度はがん検診を受けましょう！
精密検査が必要になったら早期治療のチャンスです。
機会を逃さず、病院を受診しましょう！

○お申し込み・お問い合わせは・・・
保健福祉センター保健係 電話 32-2000まで